

平成26年度収支決算及び平成27年度開催成績概況

1. 平成26年度収支決算

86百万円(石川県:67百万円、金沢市:19百万円)

平成26年度経営評価委員会時点(81百万円)に比べ収支は好転
(要因)冬期休催期間中の場外発売が見込みを下回る一方、第21回
開催の売得額が見込みを上回る。

2. 平成27年度開催成績概況

12月24日(全体21回開催のうち20回終了)時点

区 分	平成27年度 A	平成26年度 B	A-B	対前年度比 (増減率) A/B
開催日数(日)	75	74	1	1.4%
入場者数(人)	218,840	216,013	2,827	1.3%
売得額(千円)	12,177,548	11,355,370	822,178	7.2%
自場発売	3,156,761	3,235,290	▲ 78,529	▲2.4%
他場発売	2,561,797	2,586,524	▲ 24,727	▲1.0%
在宅投票	6,458,990	5,533,556	925,434	16.7%
うちIPAT	1,894,227	1,315,788	578,439	44.0%

<参考>1日平均の入場者数・売得額

区 分	平成27年度 A	平成26年度 B	A-B	対前年度比 (増減率) A/B
入場者数(人)	2,918	2,919	▲ 1	▲0.0%
売得額(千円)	162,367	153,451	8,916	5.8%
自場発売	42,090	43,720	▲ 1,630	▲3.7%
他場発売	34,157	34,953	▲ 796	▲2.3%
在宅投票	86,120	74,778	11,342	15.2%
うちIPAT	25,256	17,781	7,475	42.0%

売得額が好調な主な要因としては、以下の点が挙げられる。

[自場発売]

- ・ 場内イベントの充実等により入場者が増え、自場発売の減少幅を抑制
(計画: ▲8% → 12/24時点: ▲2.4%)

[在宅投票]

- ・ JRAのレース終了後に行う薄暮レースの実施期間を拡大し、全国のIPAT
(JRAのインターネット投票システム)利用者に金沢競馬を購入する機会を提供
- ・ 全国版スポーツ紙へのレース情報の掲載拡大